

取扱説明書

DCZ665
6 ディスク CD チェンジャー

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところ（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

保証書（別添）は、お買い求めの販売店で記入しますので、内容をご確認のうえ、後々のためこの取扱説明書とともに大切に保存してください。

ご使用前に

■ご確認事項

- 本機は、単体では動作しません。必ずCeNET結線対応のセンターユニットと接続してください。接続できる機種を確認のうえ、ご使用ください。
- 本機は、CD-TEXT対応です。CD-TEXT表示対応のセンターユニットと接続すると、CD-TEXTの表示がご覧になります。（かな・漢字表示には対応しておりません。）
- 本機は、NAVIシステムと（別販）デジタル光ファイバーケーブルで接続することにより、NAVI用CD-ROMディスクを再生することができます。詳しくは、NAVIシステムの説明書をご覧ください。
- マガジンにディスクを入れる場合は、「**マガジンの使用方法**」にしたがって入れてください。
- CDシングルを再生するときは、必ず専用の**CDシングルディスクホルダー（別販）CAA- 398**をお使いください。CDシングルの装着方法は、ディスクホルダーに添付されている取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 市販のCDアダプターは、使用できません。
- 市販のCD保護シートや、スタビライザー等を装着したCDは使用しないでください。メカニズム内部で引っ掛り等が発生し、CDを傷つける場合があります。

■取扱上のご注意

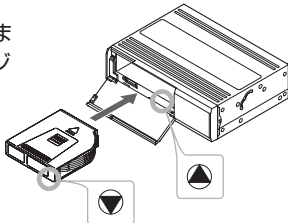
- ・ドアの奥にプレーヤーの心臓部であるピックアップが内蔵されています。特にこの部分にはホコリがつかないように、ドアを長い時間、開けた状態にしないでください。
 - 車内が極度に冷えた状態で、ヒーターを入れて、すぐに本機を使用すると、ディスクやピックアップに露がついて、正常な動作をしない事があります（結露）。ディスクに露が付いている時は、柔らかな布で拭き取ってください。ピックアップに露が付いてしまった時は、一時間程放置すれば自然に露が無くなり、正常な動作に復帰します。
- システム動作中のケーブルやコードの抜き差しは、故障の原因となりますので絶対に避けてください。必ず電源を切って（ACC-OFF）から行ってください。
- CDマガジンは、直射日光やカーヒーターなどにより高温になりやすい所での保管は絶対に避けてください。万一曲がったり破損した場合は、新品のCDマガジン（CAA-397）とお取りかえください。

ご注意

- 以下のマガジンは、使用できません。使用するとメカニズムが故障し、マガジンがイジェクトできなくなります。
- 12ディスクCDチェンジャー（CDR1255z,CDR1240Z, CDC1235など）のマガジン（CAA-122）
 - 6ディスクCDチェンジャー（CDR655Tz,CDR655z,CDR640Zなど）のマガジン（CAA-355）

ご参考

- 本機に適合するCDマガジン（CAA-397）には、マークが表示されています。本機側のマガジン挿入口には  マークが表示され、本機とCDマガジンが適合することを表しています。



主な特長

- **音質重視のデジタルサウンド**
8倍オーバーサンプリング・デジタルフィルタとデュアル1ビットDACにより、クリアなデジタルサウンドが楽しめます。
- **ディスクオーバーラップ方式・メカニズム**
コンパクトサイズにするため、ディスクオーバーラップ・メカニズムを採用。車内のスペースをムダにしません。
- **取付場所を選ばないコンパクトサイズ**
幅225mm×高さ63mm×奥行167mmのコンパクトサイズに加え、縦置き、横置き、45°置きができる3ウェイ・セットアップ方式の採用により、シート下やグローブボックスなどの様々な場所に取り付けられます。
- **振動に強いトリプルサスペンション方式**
悪路などの振動による不快な音飛びを最小限に抑える、トリプルサスペンション方式を内蔵しました。
- **バックアップマガジンイジェクト機能**
車のキーを抜いた後でもマガジンを取り出せます。
- **CD-TEXT対応**
CD-TEXT表示対応のセンターユニットと接続すると、CD-TEXTの表示がご覧になります。（かな・漢字表示には対応しておりません。）
- **CeNET**（Clarion Entertainment Network“シーイーネット”）結線対応
センターユニットで集中コントロールできるCeNETシステムです。
- **アドレス スイッチ**
2台のCDチェンジャーを接続できます。
- **デジタル光出力端子**
別販のデジタル光ファイバーケーブルを接続することで、デジタル結線が可能。また、別販のNAVIシステムへCD-ROM情報を伝送することができます。

CDの取り扱いについて

 または  のマークが入ったCDをご使用ください。またハート形や八角形など特殊形状のCDは使用しないでください。

- CD-R/RWで記録されたディスクでも使用できない場合があります

取扱上のご注意

- CD-R,CD-RWは、通常の音楽CDに比べ高温多湿の環境に弱く、一部のディスクでは再生できない場合があります。車室内に長時間、放置しないようにしてください。
- 記録面に、傷、指紋、ほこり、汚れ等をつけないように扱ってください。
- レーベル面（印刷面）や記録面にシール、シート、テープなどを貼らないでください。
- セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした痕があるものは使用しないでください。CDが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。
- 新しいディスクは、ディスクの周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなディスクをご使用になると、動作しなかったり、音飛びの原因となります。ディスクにバリがあるときは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。

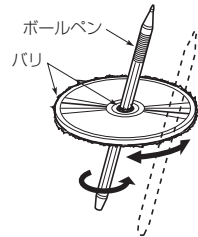
保管時のご注意

次のような場所には保管しないでください。

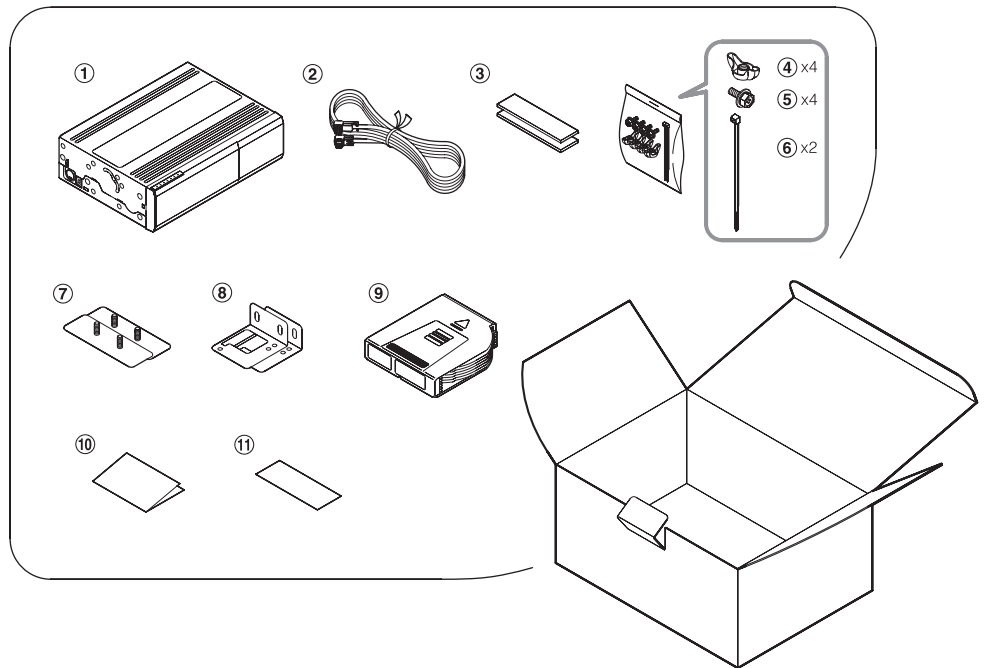
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリの多い場所
- 暖房の熱が直接当たる場所

お手入れ

- 汚れたときは、やわらかい布で、内側から外側に向かって、よくふいてください。
- 従来のレコードクリーナー液やアルコールなどは、使用しないでください。
- CD 専用クリーナーを使用した場合は、よく乾燥させてからお使いください。



製品構成



- | | | | |
|--------------------|----|--------------------|----|
| 1.) 本体 (CDチェンジャー) | | 7.) ボルト付取付ブラケット | 2個 |
| 2.) CeNETケーブル (5m) | 1本 | 8.) 取付ブラケット | 2個 |
| 3.) クッションラバー | 2枚 | 9.) マガジン (CAA-397) | 1個 |
| 4.) ウイングナット | 4個 | 10.) 取扱説明書 | 1部 |
| 5.) ダブルセムス六角ボルト | 4本 | 11.) 保証書 | 1部 |
| 6.) 結束バンド | 2本 | | |

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	 注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 △ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中には具体的な注意内容(左図の場合は指はさまれ注意)が描かれています。	 ⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中には具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
 ① 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	

絵表示の例

- 安全のため、ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとはいつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

■使用上のご注意

⚠ 警告

● 走行中は運転者による操作をしない・・・

運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

● 本機を分解したり、改造しない・・・

事故や火災、感電の原因となります。

● 音が出ないなどの故障状態で使用しない・・・

事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

● 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがあるなど異常が起こったときは、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に相談する・・・ そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。

● 本機の取り付けおよび取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に依頼する・・・

専門技術と経験が必要です

⚠ 注意

- 運転中の音量は、車外の音が聴こえる程度で使用する・・・

車外の音が聴こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

- 本機を車載用以外には使用しない・・・

感電やケガの原因となることがあります。

- マガジン挿入口に手や指を入れない・・・

ケガの原因となることがあります。

- マガジン挿入口に異物を入れない・・・

火災や感電の原因となることがあります。

- 開閉部などの樹脂加工部に対してベンジンやシンナーなどの溶剤を使用して清掃しない・・・

部品変形により故障して、火災などの原因となることがあります。

お取り付けいただく方へ

■取付上のご注意

警告

●取り付ける車のバッテリー電圧を確認する・・・

車載用機器は12V車用と24V車用があります。12V車用機器を24V車に誤って取り付けた場合には、火災や故障などの原因となります。

●配線作業中は、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す・・・

ショート事故による感電やケガの原因となります。

●車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないよう注意する・・・

パイプ類などの破損により、火災や故障などの原因となります。

●接続コード類の配線は高熱部を避けて行う・・・

コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。特にエンジンルーム内の配線には注意してください。

●本機を次のような場所に取り付けけない・・・

運転操作を妨げたり、外れたりして、交通事故やケガの原因となります。

- ・前方の視界を妨げる場所
- ・ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所
- ・同乗者に危険を及ぼす場所

●コード類は、運転操作の妨げとならないよう、まとめておく・・・

ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。













⚠ 注意

● 正規の接続をする・・・

誤った接続をすると、火災や事故の原因となることがあります。

● 必ず付属の部品を指定通り使用する・・・

指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして、事故や故障などの原因となることがあります。

● コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する・・・

コード類が車体部分との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。

● 車体に穴を開けてコード類を配線するときは、絶縁性グロメットを使用する・・・

開口部とコード類との接触により、すりきれてショートし、事故や火災の原因となることがあります。

● 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、ほこりの多いところへは取り付けない・・・

本機に水や湿気、ほこりが混入すると発煙や発火の原因となることがあります。

● 振動の多いところなど、確実に固定できないところには取り付けない・・・

外れて事故やケガの原因となることがあります。

● 本機の通風穴や放熱部をふさがない・・・

通風穴や放熱部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

● 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない・・・

断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

● 車体の重要保安部品（ステアリング、シートレール、ブレーキ系統、ガソリンタンクなど）に取り付けられているボルトやナットは絶対に使用しない・・・

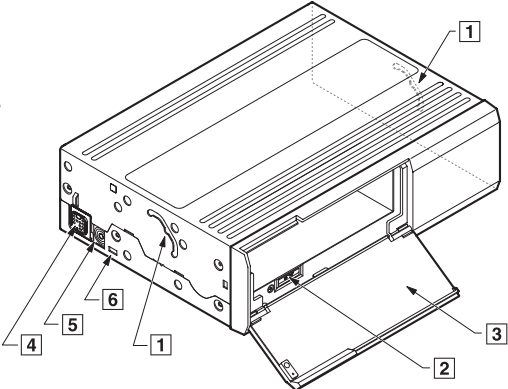
これらを使用すると制動不能や故障、発火の原因となることがあります。

● 車体のネジを使用して取り付けを行うときは、ネジがゆるまないように確実に締め付ける・・・

ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となることがあります。

各部の名称

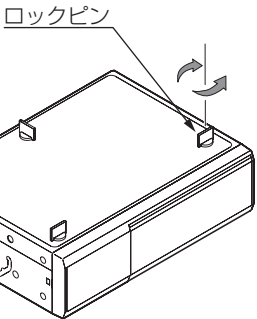
- 1 取付方向切換レバー(2ヶ所)
- 2 イジェクトボタン(EJECT)
- ボタンを押すとマガジンがイジェクトされます。
- 3 フリップダウン・ドア
- 4 CeNET端子
- 5 デジタル光出力端子(灰色)
- (別販)デジタル光ファイバーケーブルを接続できます。
- 6 アドレススイッチ
- CDチェンジャーを2台まで接続できます。



取り付ける前に

取付方向切換レバーの設定

1. 本機を取り付ける前に、本体裏面の輸送保護用のロックピン(3箇所)を取り外します。
- 90度位ひねってから、上に引き抜くと簡単に取り外せます。
 - 取り外したロックピンは、大切に保管してください。



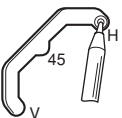
ご注意

本機を修理などで輸送するときは、ロックピンを取り付けてください。

2. 取付場所を選び、取付方向を決めます。

- 取り付ける場所は、頑丈な所を選んでください。
- グローブボックスやコンソール内に取り付ける場合は、本機のケーブルがフリップダウン・ドアの開閉の妨げにならないことを確認してください。

3. 先の細いペンなどを使って、取付方向切換レバー(2カ所)を取付方向に合わせます。
- 工場出荷時は、横置き(H)です。



●取付方向切換レバーの設定

H:横置き	45° :傾置き	V:縦置き
本機の両側にある、取付方向切換レバーを“H”の位置に合わせます。	本機の両側にある、取付方向切換レバーを“45°”の位置に合わせます。	本機の両側にある、取付方向切換レバーを“V”の位置に合わせます。

ご注意

- 取付方向切換レバーは、確実にセッティングしてください。決められた位置(両側とも同じ位置)にセッティングされていないと音飛びの原因となります。
- 以下のような状態のときは、故障や破損の原因となりますので、取付方向を切り換えしないでください。
本機が動作しているとき
本機にマガジンが挿入されているとき

アドレススイッチの設定

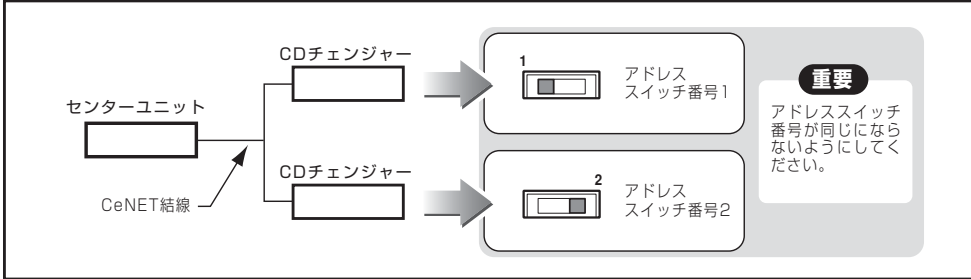
1. CDチェンジャーを2台接続する場合は、先の細いペンなどを使って、アドレススイッチを切換えてください。
- CDチェンジャー1台の場合は、設定する必要はありません。



ご注意

- CDチェンジャーを2台接続する場合は、アドレススイッチの番号が同じにならないように設定してください。
- 動作中の切り換えは、誤動作や故障の原因となりますので絶対にやめください。

●アドレススイッチの設定



取付方法

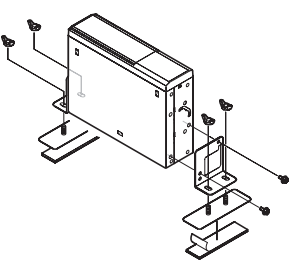
1. 取付方向に合わせ、取付ブラケットを本機に合わせたから、付属の取付ネジで取り付けます。

ご注意

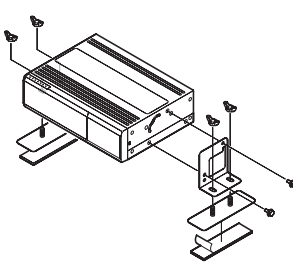
取り付ける時には、必ず、付属のネジとブラケットをご使用ください。指定以外のネジを使うと故障の原因となります。

2. 本機に取り付けた取付ブラケットに、ウイングナットでボルト付取付ブラケットを仮止めし、ボルト付取付ブラケットにクッションラバーを貼ります。

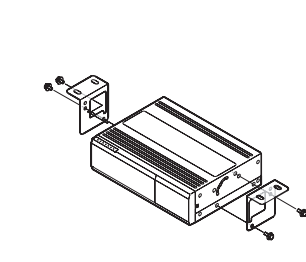
・縦置き



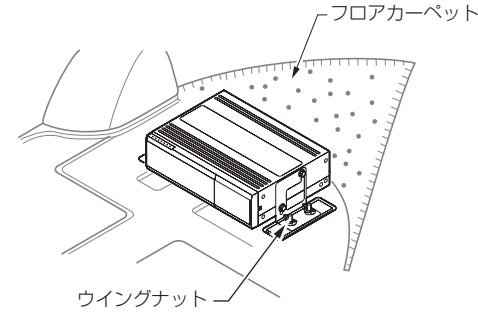
・横置き



・吊り下げ

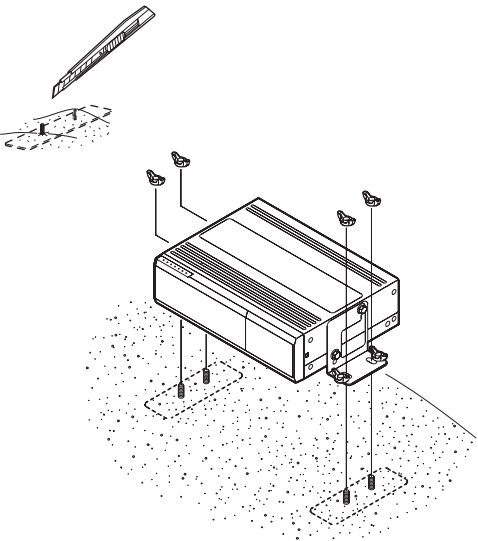


3. フロアカーペットをめくり、取付位置を決め、クッションラバーのセパレータをはがして固定します。



4. ウイングナットを外して、本機を取り外します。

5. フロアカーペットを元に戻して、ボルトの当たる部分にカッターナイフなどで切り込みを入れ、ボルト部をカーペットの表に出します。



6. 本体をボルトに合わせて、ウイングナットで固定します。

- 上記以外の取り付けを行うときは、販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

結線方法

本機は、**CeNET** 結線対応のセンターユニットと接続できます。接続できる機種を確認のうえ、正しく結線してください。

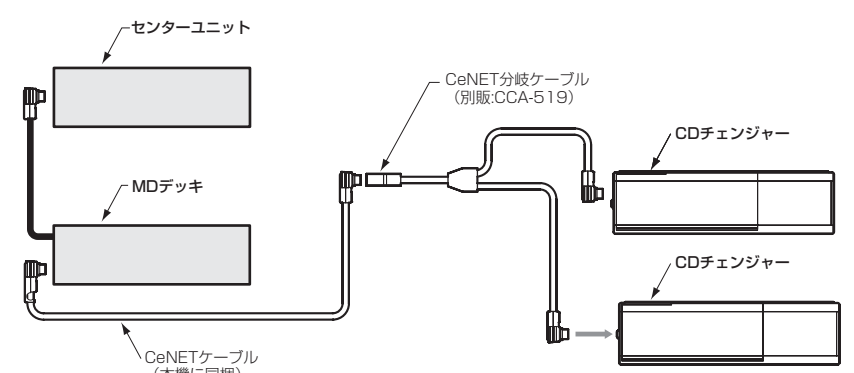
ご注意

CeNETケーブルの長さは、最大20m以下(CeNET分岐ケーブルCCA519を含む)でご使用ください。

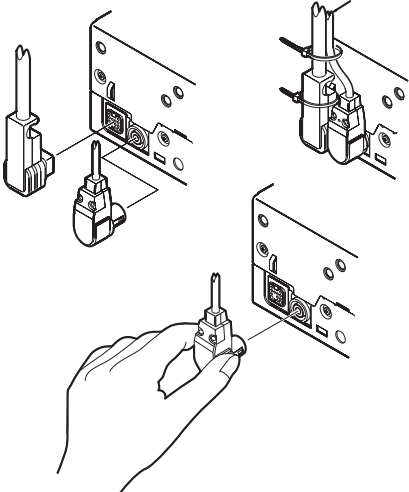
■CDチェンジャー1台接続の場合



■CDチェンジャー2台接続の場合



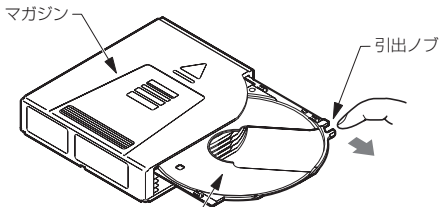
- CeNETケーブルの接続は、根元まで確実に差し込んでください。接続後、コネクタとケーブルを図のように結束バンドで固定してください。
- デジタル光ファイバーケーブルを抜くときは、抜きやすいように回してから、スライドキャップ(本機側は灰色部)をつまんで軽く引いてください。
- デジタル光ファイバーケーブルを接続し直したときは、必ずセンターユニットでシステムチェックを行ってください。システムチェックの操作は、センターユニットの取扱説明書をご覧ください。
- デジタル光ファイバーケーブルは半径3cmの弧より小さく曲げないでください。3cmの弧より小さく曲げると、性能が著しく低下します。



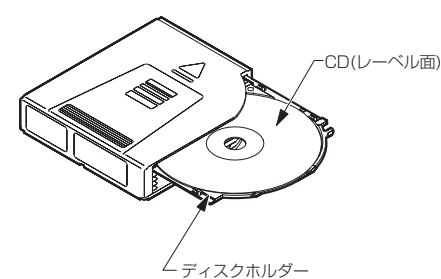
マガジンの使用方法

CDの入れかた

1. ディスクホルダーの引出ノブに指をかけて、引き出します。



2. CDのレーベル面(タイトル等の印刷された面)を上にして、ディスクホルダーの凹部に入れます。



3. ディスクホルダーが、マガジンにロックするまで確実に押し込んでください。CDを入れた後は、CDが正しく装着されているか確認してください。

ご注意

- マガジンの挿入口から見て、CDやディスクホルダーが傾いていないことを確認してください。
- ディスクホルダーが奥まで入らないときや入れにくいときは、CDが正しく入っていない可能性があります。ありますので、もう1度入れ直してください。

CDシングル(8cm)の場合

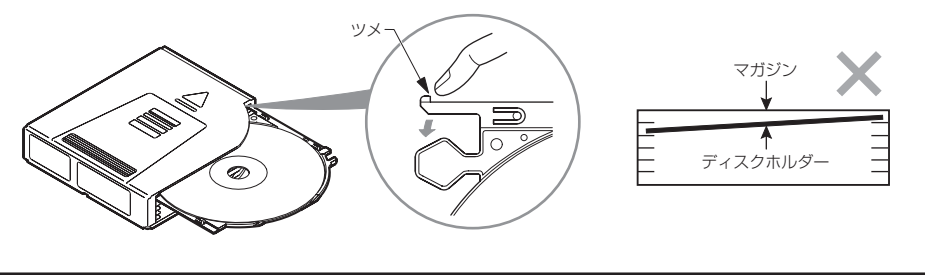
CDシングルを再生するときは、専用のCDシングルディスクホルダー(別販：CAA-398)をお使いください。CDシングルの装着方法は、ディスクホルダーに添付されている説明書をご覧ください。市販のアダプターは使用できませんので、ご注意ください。

ご注意

ディスクホルダーを強く引くと、マガジンから外れる場合があります。ディスクホルダーが外れたときは、ホルダーのツメを押しながらマガジンへ入れ直してください。

- ツメは必要以上に強く押さないでください。

このとき、ディスクホルダーを段違いに入れないように注意してください。

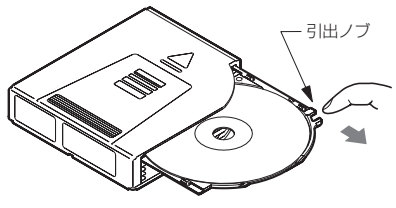


CDの取り出しかた

1. ディスクホルダーを引き出して、CDを取り出します。

ご注意

CDを取り出す際に、CDの信号面に指が触れないように注意してください。

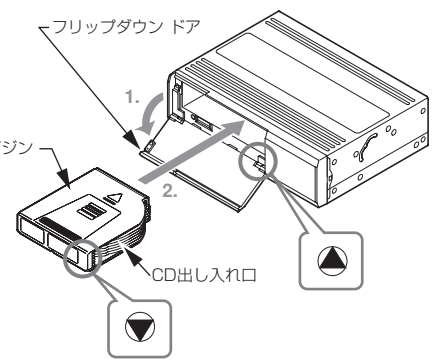


マガジンの入れかた

1. 本機のフリップダウン・ドアを手前に開けます。
2. マガジンは表面を上にし、CDの出し入れ口を右側にして本機へ入れます。この時、マガジンが本機にロックするまで確実に押し込んでください。
3. 本機のフリップダウン・ドアを閉めます。

で参考

・本機に適合するCDマガジン(CAA-397)には、▼マークが表示されています。本機側のマガジン挿入口には▲マークが表示され、本機とCDマガジンが適合することを表しています。

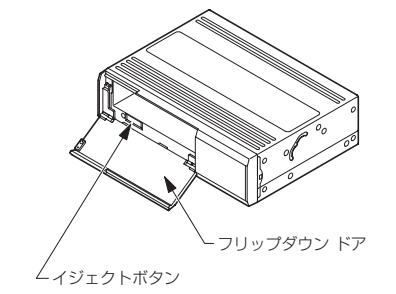


マガジンの取り出しかた

1. 本機のフリップダウン・ドアを手前に開けます。
2. イジェクトボタンを押して、マガジンを取り出します。

ご注意

ゴミやホコリが本機内部に入ると、故障の原因となります。本機のフリップダウン・ドアは、マガジンの出し入れが終わったら必ず閉めてください。



故障と思われる前に

現 象	原 因	処 置
電源が入らない センターユニットで接続が認識されない	誤配線または接続が不完全	配線をお確かめください。また、ケーブルをもう一度接続し直してください。
	CeNETケーブルの配線の長さが、20m以上になっている	20m以下に配線し直してください。
マガジンが入らない	アドレススイッチの重複	CDチェンジャーを2台接続するときは、アドレススイッチ番号が同じにならないように設定してください。アドレススイッチの設定に関しては、「 アドレススイッチの設定 」の項をご覧ください。
	入れる向きが違う セットの中にマガジンが入っている マガジンが変形している	正しい向きに入れ直してください。 イジェクトボタンを押して、マガジンをイジェクトしてください。 販売店で別販のマガジン(CAA-397)をお買い求めください。
CDをサーチさせると「NO DISC」(ディスクなし)の表示がでる	マガジンのCDが裏返しに入っている	「 CDの入れかた 」の項をよく読んで、CDを正しく入れ直してください。
	CDが汚れている	CDの汚れをふき取ってください。
再生音にノイズが発生したり、音飛びがある	CDにキズやソリがある	キズやソリのないCDと交換してください。
	CDが極端に汚れている	CDの汚れをふき取ってください。
	両側面の取付方向切換レバーの位置が違っている	両側面の取付方向切換レバーの位置を同じ位置に合わせてください。
メカニズムが動作しない	メカニズムのエラー	・「 取付方向切換レバーの設定 」の項をよく読んで、取付角度の位置を確認し、取付方向切換レバーを正しい位置に合わせてください。 ・イジェクトボタンを押して、マガジンを入れ直してください。
	ディスクホルダーが、マガジンに正しくセットされていない	「 CDの入れかた 」の項をよく読んで、ディスクホルダーを正しく入れ直してください。

■ 以上の確認を行っても同じ現象となる場合やマガジンが取り出せないときは、お買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

仕様

再生方式	：マガジン方式、コンパクトディスクチェンジャー
チャンネル数	：2チャンネル(ステレオ)
周波数特性	：5Hz～20kHz(±1dB)
SN比	：105dB(1kHz)JHF-A
高周波歪率	：0.01%(1kHz)
チャンネルセパレーション	：90dB(1kHz)
ワウ・フラッター	：測定限界以下
出力レベル	：3.0V/負荷10kΩ(平衡出力)
電源電圧	：DC14.4V(10.8～15.6V)(－)接地
消費電流	：1A以下
質量	：1.65kg
外形寸法	：225(W)×63(H)×167(D)mm

※これらの仕様およびデザインは、改善のため予告なく変更する場合があります。

アフターサービスについて

■保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

■保証期間

お買い求めの日より1年間です。

■万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。なお、弊社サービスセンターから代替品(リンク品)を直接取り寄せる「ダイレクトエクスチェンジシステム」を取扱っている販売店がございます。修理納期の短縮等、お客様にとって魅力あるサービスシステムとなっておりますので、販売店へご確認ください。

■保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)は、製造打ち切り後6年保有しています。

クラリオン株式会社

本社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
Clarion ホームページ <http://www.clarion.com>

お問い合わせはお客様相談室へ
フリーダイヤル：0120-112-140
(9:00～12:00・13:00～17:30(土・日・祝祭日を除く))

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

※お客様へ…ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。